

脱原発をめざす女たちの会講演会

「原発は テロや戦争により あっという間に 破壊される」

講演 渡辺敦雄さん

(元東芝原発設計技術者・
山梨地方自治研究所副理事長)



1947年、山梨県生まれ 東芝で、福島第1原子力発電所3、5号機、女川原子力発電所1号機、浜岡原子力発電所1、2、3号機の基本設計担当 現在、山梨地方自治研究所副理事長

2015年、安倍政権は「日本をとりまく安全保障環境の変化」を理由として、集団的自衛権の行使を容認する安全保障関連法を成立させました。しかし、安倍政権が推進する原発政策こそもっとも「安全保障」に反するものです。

講演者の渡辺敦雄さんは、過日、安保法制違憲訴訟の法廷で、元東芝の原発設計者として、原発がいかに外部からの攻撃に脆弱なものであるかを具体的に証言されました。浜岡原発の映像を投影しての証言は衝撃的なもので、裁判官も身を乗り出して聞いていました。

安倍政権が煽り立てる外部からの軍事的「脅威」は現実のものとは言えませんが、安保法制により「安全になる」どころか、アメリカと一体となった日本が戦争に巻き込まれる危険性は高まっています。そんな中での原発再稼働の推進って何？ 渡辺さんのお話をぜひお聴きください。

日時：2018年7月13日（金）

18：30～20：45 （開場 18：00）

場所：文京区民センター

2 A 会議室

（地下鉄春日駅下車1分）

参加費：500円

申込み不要、直接会場にお出下さい。

主催：脱原発をめざす女たちの会 TEL 080-3174-3584 FAX 03-6551-1111

e-mail: info@nnpfem.com

URL: <https://www.nnpfem.com/>